

# 清瀬駅周辺の未来構想ビジョン

## みんなで育む、まちのホッとリビングへ

清瀬駅周辺のまちづくりの方向性を描いた「清瀬駅 駅前整備やにぎわいづくりを通して目指すのは、その想いとこれからの

周辺の未来構想ビジョン」が策定されました。「みんなで育む ホッとリビング 駅まちきよせ」。風景をひも解きます。

### 未来構想ビジョン策定の目的

駅前の未来を共有するために

清瀬駅周辺を、市の中心拠点として将来にわたって発展させていくため、目指す姿と進め方を明確にすることが策定の目的です。交通の安全性向上やにぎわい創出など、ハードとソフトの両面から取り組むための共通の指針を示しています。

「ホッとリビング」には、にぎわいの温かさ、安心して過ごせる落ち着いた空間の二つの意味が込められています。活気があがりながらもゆとりがあり、ひとりでも、大切な人とでも自然に過ごせる場所。清瀬駅周辺を、そんな「まちのリビング」へと育てていく考えです。日常の中に身近な居場所を増やし、世代を超えてつながれる空間をつくることも、その目

標の一つです。実現に向け、ビジョンでは拠点機能の強化、交通機能の強化、環境ルールづくり、まちを動かす人や機会を生み出す仕組みづくりの4つの方向性が示されています。駅前広場や道路整備、南北移動の改善、バリアフリー推進といった基盤整備に加え、商業機能の充実やイベントの活性化など、ハードとソフトの両面から取り組むことが想定されています。駅周辺を一体的に捉え直し、段階的に更新していく構想です。将来像に向けた具体的な検討も、順次進めていきます。

重視しているのは、「みんなで育む」という視点です。行政だけでなく、市民や事業者、教育機関など多様な主体が連携しながら駅周辺の価値を高めていきます。公共空間の活用や地域イベントの広がり、商店街の新たな挑戦も、その流れの中に位置づけられています。一人ひとりの関わりが、清瀬駅周辺の表情を少しずつ変えていきます。

### ホッとリビング 駅まちきよせ 実現に向けた取り組み

計画は社会状況に応じて検証・見直しを行いながら、着実に進めます。清瀬駅周辺は清瀬の第一印象であり、市民にとっては毎日の風景です。ビジョンは完成図ではなく、未来に向けた共有地図。駅まちきよせをどんな場所に育てていくのか——その歩みは、これからの関わりの中で形づくられていきます。

く、市民や事業者、教育機関など多様な主体が連携しながら駅周辺の価値を高めていきます。公共空間の活用や地域イベントの広がり、商店街の新たな挑戦も、その流れの中に位置づけられています。一人ひとりの関わりが、清瀬駅周辺の表情を少しずつ変えていきます。



### 03 まちの環境を維持向上するルールをつくる

駅周辺の魅力を活かし、景観や沿道のにぎわいを育てます。老朽建物の更新やクリーンで健幸につながる環境づくりを進め、清瀬らしい街並みを守るルールを整えます。



### 04 まちを動かす人や機会の仕組みをつくる

多様な人がつながり、交流や活動が広がる環境を整えます。若い世代の挑戦や商店街の創業を後押しし、まちを動かす人と機会を育てる仕組みをつくります。



### 01 まちの拠点機能を強化する

清瀬市の中心拠点として、多様な世代が暮らし働き訪れるにぎわいあるまちを目指し、都市機能の適正配置や安全な施設整備、憩いの場の確保を進めます。



### 02 まちの交通機能を強化する

多様な人と交通が集まる結節点として、駅前広場や道路、歩道を整備し、南北往来の安全性と利便性を高めます。放置自転車や路上駐車対策も進めます。

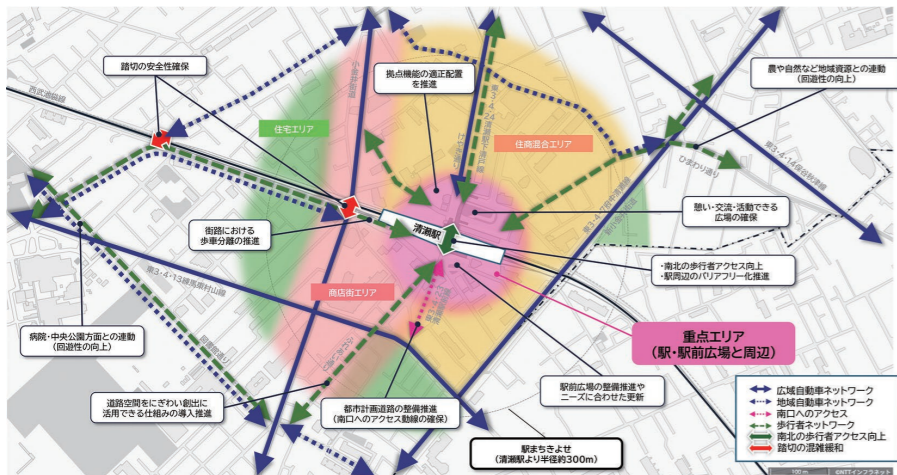
### 清瀬駅からはじまる 未来へのまちづくり

清瀬駅周辺のこれからを描く「清瀬駅周辺の未来構想ビジョン」を策定しました。対象は駅からおよそ半径300mのエリア。今後約30年を見据え、駅前広場や道路整備だけでなく、にぎわいや交流の場づくりまでを含めた将来像を示すものです。清瀬市の玄関口をどう育てていくのか、その方向性を整理しました。駅を起点に、まち全体の魅力を高めていこうという構想でもあります。

クセスがよく、商店街や医療機関、公共施設が集まる利便性の高いエリアです。一方で、南口ロータリーの混雑や南北移動のしづらさ、歩道の段差、エスカレーター不足などの課題も指摘されています。駅前にゆったり過ごせる広場が少ないことや、若い世代が集える場所が限られていることも、これまで挙げられてきた声の一つです。

通過点ではなく、暮らしの中心として整えていこうという方向性が共有されました。日常の中で感じてきた小さな不便や願いが、計画に反映されています。掲げられた将来像は、「みんなで育むホッとリビング 駅まちきよせ」。にぎわいとゆとりが調和した「まちのリビング」を目指します。買ひものや通勤通学場に留まらず、待ち合わせやひと息の時間も心地よく過ごせる場所へ。安全・安心を土台に、清瀬市らしい清瀬駅周辺のあり方を少しずつ形にしていける取り組みが始まっています。その歩みは、これからのまちづくりの土台となります。

### 清瀬駅周辺のまちづくりのイメージ



清瀬駅を中心とした重点エリアや自転車・歩行者ネットワークなど、将来のまちの骨格を示したイメージ図